

平成19年度「スポーツクラブ21ひょうご」芦屋市推進委員会 会議要旨

日 時	平成19年10月29日(月) 13:30~14:45
場 所	芦屋市役所 北館4F 教育委員会室
出席者	委員長 花木義輝, 副委員長 濱田雅義 委 員 野島さゆり, 古津純子, 立花暁夫, 多田洋子 守上三奈子, 西野悦子, 國廣正則, 若林敬子 高橋誠彦, 大嶋三郎, 賀川 浩, 三井芙美子 津田秀穂, 金澤良和(代理) 欠席委員 金山千広, 車谷博己 事務局 松本 博, 西 初吉, 権藤弘之, 寺本三恵子 石原孝夫
事務局	教育委員会 社会教育部 スポーツ・青少年課
会議の公表	公 開
傍聴者数	0 人

1 会議次第

(1) 委員長挨拶

(2) 議題

平成18年度各スポーツクラブ事業・決算報告, 平成19年度各スポーツクラブ事業計画・予算について

平成19年度地域スポーツ活動支援事業補助金の交付について  
 スポーツクラブ21ひょうご芦屋市連絡協議会の設立について

2 提出資料

資料1 平成18年度各スポーツクラブ事業・決算報告書, 平成19年度各スポーツクラブ事業計画・予算書

資料2 地域スポーツ活動支援事業補助金交付申請書

資料3 「スポーツクラブ21ひょうご」芦屋市連絡協議会関係資料

3 委員会経過

開会

委員長 議題1の「各スポーツクラブの平成18年度事業・決算報告と平成19年度事業計画・予算について」, 各クラブからの説明をお願いします。3クラブ説明後に質問を受けます。三条スポーツクラブ21からお願いします。

金澤委員代理 まず, 18年度の事業報告です。昨年度5月にウォーキングを行い

ました。日ごろ何気なく見てしまう芦屋の町，テーマに「お地藏さんてなんだろう」と決め，どんなものが「お地藏さん」なのかを，年配の方・お年寄りからお聞きしながら歩きました。7月・8月には早起きラジオ体操ラリーを行いました。4年目になりますが毎年参加者が増え，明るい町づくり・人の顔の見える町づくりがみのってきたと思っています。また，11月には運動会を行いました。山手中学の吹奏楽部にも参加していただき，地域と学校の一体感と町づくりを考えていくお約束をしました。またクラブでは，1年間を通してニュースポーツのスナッグゴルフを月1回実施し，普及に努めたいと思っています。

18年度事業・決算報告，19年度事業計画・収支予算は資料のとおりです。以上報告終わります。

委員長 有難うございました。それでは引き続き潮見スポーツクラブ21にお願いします。

古津委員 潮見は例年と大きな違いはございません。大きな事業としましてはコミスクと連携をとりまして行っています。事業としまして昨年新たに取り組みましたのは，健康財団等の協力を得まして献血運動を行いました。本年度の活動としましては，例年と大きな違いとしては，子供がだんだん少なくなりスポーツクラブとして活動しにくくなっていますので，他のスポーツクラブの少年サッカー・少年野球等の協力を得ましてお互いに助け合いながら活動しているという状態です。少しでも多くの子供達がスポーツに参加出来るように取り組んでいくという報告を頂いています。また，毎月1回体操教室(ストレッチ)を行っています。

18年度事業・決算報告，19年度事業計画・収支予算は資料のとおりです。一部収支予算額は数字の打ち間違いで訂正しています。ご覧下さい。以上報告終わります。

委員長 有難うございました。次にスポーツクラブ21 YAMATEにお願いします。

若林委員 ご報告させていただきます。例年どおり色々な事業を展開しておりますが，要は多くの人に会員として加入していただきたいという事が，大きな命題になっていると思います。そういう意味で本年度は，ホームページを立ち上げさせて頂きました。コミスクとスポーツクラブ両方の日頃の活動・会員の募集という形です。なかには，これから補助金・助成金も段々目減りしていくことを考えまして，マナー広告という形で地域は勿論，他地域の店の広告も載せたいと考え，チラシを作り配布しました。

そのホームページを見られた朝日小学生新聞の記者が興味を持たれ，

先日、是非ペタンクを取材させて欲しいと言うことで来られ、午後5時間ほど取材後、全国版に掲載されました。このような事を活用しまして会員を集めスポーツクラブの発展に努めたいと考えています。

18年度事業・決算報告、19年度事業計画・収支予算は資料をご覧ください。

委員長 有難うございました。三条・潮見・山手の3スポーツクラブからの説明・報告がありましたが、これに対する質問がございましたらここでお願いします。ご質問が無ければ次に進めたいと思います。

それでは、次の3クラブの説明に移ります。スポーツクラブ21宮川からお願いします。

立花委員 活動は例年と変わらずやっています。大きなイベントは宮川国際スポーツフェスティバル。特に変わった事といえば、宮川は伝統的にスポーツ・文化ともに多くございます。なかなか会費システムでスポーツクラブ21を行う事が難しく、故に、今まで1人200円という経費にもならないお金でやって来ましたが、今年4月から始めましてようやく受益者負担を理解していただき、ただし、スポーツクラブだけではなくコミスクの文化クラブもという事で全員納得していただきまして、スポーツクラブ21だけではなく、コミスク所属の文化クラブも会費制として、この2つをコミスクで掌握するという形がようやく出来ました。他は、特に違いはございません。報告は以上です。

委員長 有難うございました。引きつづき、朝日ヶ丘スポーツクラブ21お願いします。

野島委員 朝日ヶ丘も例年と大きな違いはございません。先ほど若林委員が言われたように、私達も会員を増やそうという事で頑張っているが、場所がないので、問い合わせがあっても日にちと場所の関係でお断りした例があります。この点が一番困っています。

私達は最初から年会費を1,000円頂いています。複数所属しても1,000円です。

事業に関しては毎年ニュースポーツを普及さそうという事でやっているが、本年度は日にちが無くて、フリーマーケットの日と同時にドッチボール大会やることになった。ドッチボールは目新しくないが親子3世代が交流出来るので都合がよい。今まで色々なニュースポーツをやってきたが参加される方が偏るし人数に制限があるので、誰でも何人でもが参加出来る物ということで、クラブ対抗でドッチボールを組んでもらっています。会計の事ですが、各クラブに必要な大きい物を挙げてもらい、皆さんと相談して設備を整えている段階で、それなりにお金を使ってい

ます。以上です。

委員長 有難うございます。つづいてスポーツクラブ21打出浜よろしくお願  
いしなす。

多田委員 打出浜に関しましては、地域性もあり会員数・クラブ数共に増えず、  
内容的にも変わりません。年会費については、3年前から1,000円頂い  
ており、イベント参加料も取っています。予算でいえば、夜間照明費300  
万円を準備したが、小学校の付帯設備になるのでスポーツクラブ21の  
予算でやる事ではない。市と県の話し合いが必要という事で止まってい  
る。また、近隣住民との話し合いもすべきと言われている。電気料金に  
関しては勿論学校から切り離します。以上です。

委員長 有難うございました。宮川・朝日ヶ丘・打出浜の3スポーツクラブか  
らの説明・報告がございました。この説明・報告に対しましてご質問が  
ございましたらお願いします。無いようでしたら、引きつづき次に入ら  
して頂きます。それでは岩園スポーツクラブ21の説明をお願いします。

西野委員 スポーツクラブとコミスクの合体をどの様にしていくかを試行錯誤  
して参りましたが、それがここ2・3年落ち着いて参りました。事業の  
ほうも1年間を通じて固定してまいりました。色々な形で3世代交流し  
ながら、また個々のスポーツクラブは定期的に施設を使いながら、有り  
難い事に施設は満杯状態で、そうなりますとそれぞれのサークルの学校  
施設、グラウンド・体育館の使い方に関してなんとなく不備なところが  
出てきているサークルが目についてまいりましたので、その辺のところ  
を今一生懸命話し合いの中でもう1回襟を正しましょう、と言うことで  
話をしているところです。いくら独立したスポーツクラブ設立と言いま  
しても小学校施設をあくまでお借りして活動しているということを忘  
れないようにとすることを再三申し上げていますが、サークル活動が活  
発になればなるほど色々な人がそのサークルに入って参りますとや  
はりその辺のところポロポロと目に余るところが出てくると言うの  
が正直なところの現状です。

経費の面ですが、私どもは年間200円という金額を会費として頂いて  
います。ですからそれ以外に収入を得るという工夫をささやかですがし  
て参りました。提出している決算書にあります以外に、地域のお祭りや  
バザーという物はコミスクと両方でしていますので、元々コミスクにあ  
ります「ふれあい事業特別会計」へ1本化して入れていますのでここ  
には表していません。それまで分けてしましますと私どもの会計上の処理  
がとても煩雑になってしまいますのでそのまま進めて参りたいと思  
っています。その点不信に思われるかも知れませんがなんとかそういう

形でやらせて頂きたいと思います。如何にスポーツクラブとコミスクをうまくリンクさせるか、如何に共栄で私達がやり易いように出来るかということを試行錯誤してきて、やっと落ち着いてきたかなとホットしているところです。だいたい年間の会費を納めていただける方達もほぼ同じ人数ですので、このまま推移していければ何となく細く長くですが続けていけるのではないかと考えています。以上です。

委員長  
國廣委員

それでは、引き続きスポーツクラブ21精道をお願いします。

私どもは昨年4年目ということで、特に目新しい事業はやっていませんが昨年度は特に国体が開かれたということで、オープンスクールの中で、芦屋市で開催されました国体のカヌーを体験しようというプログラムを組みました。また国体時にはオープンスクールと言う形で応援するという事業を組まして頂きました。

19年度の事業計画ですが、特に今年度5年目と言うことでいよいよ助成の部分も今年度で最後と言うことになります。私どもこれまで精道小学校の建替工事がありましたので、拠点整備の点について控えてきたと言う経過がございます。ようやく今年8月に新しい体育館の使用が可能になりまして、今現在運動場の整備と言うことであと1・2ヶ月期間がございますが、新たな施設と言う形で使用させて頂けると言う事で非常に喜んでおります。それに伴いまして今年度拠点整備として400万円計上しておりますが、順次学校の状況を見ながら拠点の部分については整備をしていきたいと思っております。

委員長  
守上委員

有難うございます。引き続いて浜風スポーツクラブ21をお願いします。

これまでもスポーツクラブで体育館も運動場も一杯だったが、去年バドミントンが閉会になり、今年は剣道の先生が亡くなり、指導者がいないと言うことで潮見スポーツクラブに全部お願いしました。フットサルのクラブは2つあったが、その内の1つが人数が多すぎて体育館では出来ないという事で、ミズノと年間契約されて離れられます。スポーツクラブにはいつでも協力しますと言ってきているが、場所が変わったと言うことはスポーツクラブからは離れると言う事になると思います。会費200円取る事も出来ないの。という事で体育館がかなり空いて来ましたので、新しいクラブを立ち上げませんかと言う募集をしようかなと考えています。

今問題になっているのはAEDについて、この使い方がわからないのです。これをどのように広めたらいいのか。消防署にも聞いたが、20名で3時間程の講習は昼間なら出来ると言うことですが、今考えているところです。野球部の子供達から今広がっているパッドをスポーツクラ

ブでまとめて買って貰えないかと依頼が来ている。安全面で色々考えていかなければいけないかと思っている。以上です。

委員長 有難うございました。ただ今岩園・精道・浜風の3クラブから説明がございました。何か説明の中から質問あるいはご意見がございましたらお願いします。

西野委員 精道に教えて欲しいのですが、雑収入のところに結構数字が挙がっていて印刷機使用料となっているが、私どもも若干頂いているがどのような形態でされているのですか。

國廣委員 印刷機をスポーツクラブ21で購入しています。それについては、原紙について幾ら、1枚について幾らとカウンターが付いていて、それに基づいて請求を各使用団体にして収入とさせて頂いています。

西野委員 原紙代と用紙代両方、ちなみに幾らですか。

國廣委員 原紙が1枚50円、用紙が1枚1円です。

西野委員 有難うございます。

若林委員 それにつきましては、コミスクでは印刷機を使用して頂いていて、但し紙は持ち込みということで、印刷出来るということも所属クラブのメリットと謳ってまして、スポーツクラブも同じようにやって来ていますが、精道は割り切られてされているわけですね。

國廣委員 そうです、と言うのは従来使っていました機械が壊れたと言うことで、新しく購入しないといけないという事になり、減価償却する事を考えていけないといけないと言うことで、実際には実費相当に成るか成らないかと言うくらいですけど、それで勿論コミスクに所属されているクラブも登録して利用していただくということについては、同様でございまして収入としています。

西野委員 もうひとつよろしいでしょうか。AEDについてなんですけれど、小学校にAEDが入りまして、その時にコミスクもと言う形でお話が学校長宛にあったとお聞きしたが、ところが實際上置く場所とか、セコムの関係がありまして、それをコミスク・スポーツクラブと学校が共有して行く事が難しいと言う問題がございまして、どうしたものかと考えて思いあぐねているところですが、それぞれのスポーツクラブはその辺はどうされているか、また良いアドバイスがございましたら是非お聞かせ下さい。

立花委員 これから考えたいと思っています。

野島委員 朝日ヶ丘は、教頭先生に相談されてどこに置くのが一番いいかという事で、職員室とか学校の事務室に置いてしまったら、土日にそういう事故が起こる確率が高いが鍵が無い、という事で私達のコミスクの部屋の

窓に貼り付けてあります。コミスクの部屋だったら各サークルの代表は全員鍵を持っていますので誰でも入れるので、土日必ずどこかのクラブが使っているから体育館が剣道場ね、でその人たちに開けてもらって使用出来るので、悪いけどコミスク室に置いてくださいと言って見えるところに置いてあります。学校が使う時はいつだって使えます。鍵は学校が管理していますから、平日は開けてもらえばいいんだし、私、AEDを1台役所へ寄付したんですけれど、あれは2台あっても良かったのかなと思いがらまあ1台でも、と思っています。私達は講習を毎年受けています。20名しか受けさせて貰えないから、3時間半きっちり、消防署の方に指導されて受けています。それは毎年やっています。

西野委員

それはコミスクでやっているんですか。

野島委員

コミスクとスポーツ21で、プール開放がある前にやります。

委員長

全てのスポーツクラブに関係する問題です。たしか連絡協議会を設置されている、そこでも検討されていますか。

若林委員

出来ていません。

委員長

それではこれからお願いします。

若林委員

コミスク室に置いてあるのは良い事ですが、三井先生にお聞きしたいんですが。以前山手小学校の校長先生だったので、先日うちの教頭先生にコミスク室の鍵を貸して下さいとお願いしたら、コミスク室の鍵は預かって無いと言われた。そういうことが有りますか。

三井委員

それは無いです。

若林委員

そうですね、言われたのでびっくりしたんですよ。有るはずですよ、学校内の各施設は全てですよ、どうされたんでしょうか。

委員長

それは個別ですから。また連絡協議会でも充分検討していただきたい。それでは、9クラブの説明が全て終わりましたが、全体を通してのご質問・ご意見がございましたらお願いします。

賀川委員

このクラブへ県が初めに大きなお金を出して正式に始まった最初の時に皆さんと懇談をしましたが、まあその時に県からのお金が先細りになって困るようになるだろうと皆さんがおしゃっておられた時に、始めてしまえばこちらのもので、うまくいなくて金が無くなればスポーツですから食っていけなければ止めればいいんだと、乱暴ですけどとにかく始めたらどうですかという風に申し上げたのが、このようにつづいていることが大変うれしいと思います。

朝日ヶ丘クラブですか、会費を別会計にされていますが、勿論これはそれぞれのクラブの運営についてはそのクラブのメンバーが了承されれば言い訳ですが、一応全体にわたって県のお金が入っていて色々としな

ければならないのだと思いますが、会費そのものは総収入の中に入っていて完全に別途会計にすることは採算上難しいのではないかと気がせんでもない。

野島委員 それは県が一番最初に1,300万円の補助金は0になるまで報告する義務があると言われている。けど私達のように会費を集めたお金に関しては、会費は永久につづくので永久に報告ですかとお聞きした時に、会費の部分は報告しなくていいと言われた。

賀川委員 それはよく分かる、ここへの報告の問題で無く、会費全体の収支として、と言うのはクラブ運営と言うのはまず会費があって、そしてそれぞれの事業開催時の収入の二つがあって、それからスポンサーから入ってくるそういうものによって運営されている訳であって、例えばそれをいつも来られる大学の先生が見れば、総収入が書いてなくいちいち聞くことになるとそのクラブ全体の規模が掴めないことになると、今皆さんがなさっておられる事はどれぐらい大事か、習慣的にそうになっていくと後で分かりにくくなるのではないかと思います。

野島委員 この会費自体は全て入っているのです実際は。ただこの数字上だけに今年度初めて出しておいたほうがいいからという事で事務局から説明を受けて、それでないと県から頂いたお金と私達が独自で得た会費を分けないと、永久的に報告することに成ってしまうので、我々の総会資料にはこのようには出ていません。ここにだけ県のために分けているだけなんです運営は一緒です全て。

賀川委員 どこかのコミスクに見られる夏祭りなどの会計が別に成るのは分かります。あくまでもクラブの人だけでやっている。

委員長 では事務局から

事務局 県への報告の書類上こういう形になっています。議題2のところでのことを担当から説明させていただきます。

委員長 他にはございませんね。

大嶋委員 皆さんご苦労されてこの報告書が出来ていると思います。スポーツ21始まった当初から私もいささか関連して来た関係があるものですから関心を持って見させていただいていました。今質問された、県の補助金と会費の問題ですね、補助金は決まった金額ですからいずれ無くなる。ゆくゆくは会費が何かの収入でなければクラブは運営できない、そういう様な今数字だけ見た場合には収支の決算から見ればいずれそういう様に成っていくのではないかと、言いますのは、会費が100円から1,000円くらいまで皆さんお取りに成って、300人から500人の会員さんがおられて、それで支出のほうを見ますと運営費とかに殆んど消えてしまし

て、今あるお金でいろいろ資料的な物は作っておられる。それはそれで良いと思う、その為の補助金だろうと思う。そういう風に出ていったあかつきには、このスポーツクラブ 21 の運営を将来どの様にお考えに成っておられるのか、とすることをいささか心配なものですからどのようにされるのか、どなたでも結構ですからお答えいただきたい。

立花委員 芦屋は元々コミスクと言う組織がありまして、その中でスポーツの活動をやっていた。その時にはスポーツ活動の為の補助金は無かって、コミスクと言うひとつの中の小さな補助金で運営していたわけです。と言うのがベースにありますからこのスポーツクラブ 21 を設立して運営していても、元々は 1,300 万円という予算がないままでやっていた訳ですから、後はもう 100 円から 1,000 円の会費を頂いて自主運営をするベースが元々あるもんですから心配なく出来ると思っています。

大嶋委員 分かりました。ようするにコミスクは残っていく。スポーツ 21 というものは今後補助金が無くなった過程で残っていくのかとすることをお聞きしたい。

立花委員 他のコミスクは違うかも分かりませんが、宮川に於いてはスポーツ 21 がコミスクの傘下にあるスポーツのひとつの組織と考えています。文化の方はコミスク文化と言うひとつの組織と考えていますから永遠に無くなりません。

大嶋委員 芦屋はその様な文化が有りますけれど、西宮や尼崎はスポーツ 21 の為に一から積み上げている。大変だと思ふのです芦屋以外の所は。これに対して県の方は最終的にどの様に認めるのか、スポーツ 21 はこのままの運営で良いのかが心配です。

野島委員 私達が思うのは、印刷機とかコピー機の備品を買わせていただきました。これを又買う時になったら大きなお金がいる。今私達の目の前に迫って来たのは部屋が無くなる事です。今学校からお借りしている部屋を来年ひとつ返して下さいと言われてます。再来年も返して下さい。そうすると私達が使っている部屋が全て無くなるんです。そうなった時にどうなるのか、拠点となる場所が無くなって来る。それを自分達でクラブハウスのお金を貰っているから 800 万円で準備しなければいけなかったかも知れなかったが、最初そのことは予定していなかったからこのまま永久に教室を貸して貰えると、空き教室を貸してもらえんと思っていましたが、来年は返して下さいと。そうなった時にたちまち困るんです。どの様に運営するか、私達 1,000 円貰っていても 1 年間の経費を考えたら絶対足りない、このお金が無くなった時に本当にどうするか、一番大きいのは備品の印刷機とコピー機の維持・管理するお金が一番いるので、

後5年後くらいが心配です。まだ私たちお金が有るからちょっとのんびりかまえているが、宮川・打出浜クラブはもう無くなるからこれからどうされるのか、と思います。

若林委員 私はこう思います。県は学校単位に1つのスポーツクラブを立ち上げて学校施設を拠点として展開しなさいということで、我々は受けてますね、と言うことは、クラブなんて1,300万円ぐらいでプレハブもなんも立ちませんよ、拠点とするクラブなんて。と言うことは学校施設の中にその拠点となる場所をいただいて当然ではないですか。

野島委員 それは間違いと言われる。学校設備は学校教育のためにある。

若林委員 それはわかります。PTAさえ本当は立ててはいけません。学校の中には、ただ生涯学習という意味でPTAは欠くことが出来ない組織ですからPTA室も各学校に在ると思います。そういう意味ではスポーツクラブも学校施設を基盤に展開しなさい、と言うことで始まっているわけですから施設の中に拠点をもって当然の話だと思います。

野島委員 勿論そうなんだけれど、人数が増えて教室が絶対必要なんだからと言われる。

若林委員 言われたとおりに納得してはいけません。

事務局 小学校の施設を使っているところ。子供の数が増えてきていましてここ2年から3年先がピークとなり、マンションが建ったりしていますので、この問題は各学校に有るのではないかと思います。おっしゃっているとおりです。が今すぐにここで結論が出せないと思います。教育委員会としての考え方なりを検討していきたいと思います。

賀川委員 先ほどホームページからヒントを得て朝日が取材に来たと言う話がありました。ホームページはとて素晴らしい手段で、皆さんそれぞれホームページを作って活動をお互いに連絡しあったりすれば良いと思う。今新聞社はニュースの種をホームページから拾う事が多い。世界的に。イギリスの新聞は世界中のホームページから採っている。こうすれば取材無しで勝手に世界中の声を入れたり出来る。何故こんな事をいうのかと言うと、こう思っている。県が5年で切って良いのかと。皆さんのおかげで子供達も、おじいさん連中も健康になって、私みたいに83歳になってもまだ歩いている。国や県にとってはものすごく経済的なクラブなんです。そういうことを考えれば教室の1つや2つ県や市が提供するのは当たり前の事なんです。そうする世論を喚起するために皆さんのホームページでこういう活動をしていますと言うことをどんどん載せる事によって、新聞社もそれを見て話を聞きに来てくれますから。そこから芦屋あたりが中心になって西宮等の各都市に及ぼしていけば良

い。県や県会はちゃんとした署名の数があってそれなりの勢力があれば大事に思ってくれるわけですから。せっかく県がお金を出して雄大な構想を打ち出しているわけですから、途中で先細りになるかも知れん、その内に県の税金の収入も増えるかもしれないし、地方自治と偉そうな事を言っているわけですし、せっかくここまで来ているわけですから、世論を喚起する様にホームページを作られて横の連絡を取られていけば良いと思います。

委員長 有難うございました。クラブハウスにつきましては全体の問題ですので、協議会で皆さんの意見をまとめていただいたほうが早いと思いますのでよろしく願います。時間の関係も有りますので議題1は終わりたいと思います。それでは議題2のほうに入らせていただきます。

「平成19年度地域スポーツ活動支援事業補助金の交付について」、事務局から願います。

事務局 資料2をご覧ください。本年度、精道と浜風の各スポーツクラブ21に対し100万円ずつの地域スポーツ活動支援事業補助金の交付申請をさせていただきます。それで9月20日に県から芦屋市の推進委員会の事務局の通帳に入金がおわりましたので、10月23日付で各スポーツクラブ21の通帳へ移行させていただいています。ご了承下さい。

資料2の3枚目、「地域スポーツ活動支援事業補助金平成19年度10月現在の通帳残額」について説明します。

精道と浜風の各スポーツクラブ21には補助金をプラスしています。但し、先ほどから出ています自主財源が入っています。これに付きましては精算をしまして、11月9日までに皆さんにお渡しします。ですから事務局でお預かりするのは基金の残額のみとなります。それに付きましては後に封書でお知らせします。以上です。

西野委員 県への会計報告は変わるのですか。

事務局 変わりません。それぞれのクラブにおけるイベント収入等は要りません。

委員長 それでは、議題3の「スポーツクラブ21ひょうご芦屋市連絡協議会の設立とその活動について」初代会長のスポーツクラブ21 YAMATEの若林委員から説明をお願いします。

若林委員 それでは皆さんにご報告並びに説明させていただきます。今年度の連絡協議会は持ち回りで前年度のスポーツクラブ21打出浜の多田委員より引き継いで山手の若林が担当させていただきます。

資料3の3枚目に「スポーツクラブ21ひょうご芦屋市連絡協議会会則」を付けていますが、これにつきましては第1回目の会議で制定させ

ていただきました。これに基づいて会を運営させていただいています。この連絡協議会の必要性は、本日の推進会議でもお分かりのように、各クラブも最低5年目を迎えられるまで、長いところは7・8年と成って参りました。お聞きいただきました様に各クラブ様々な悩み事があり、皆さんと情報交換しあいたいと言う事が出てきておりますのでコミスク同様に連絡協議会の必要性を強く感じております。この連絡協議会は今年度2年目という事で、今年4・6・9月と3回開催させていただいていますが、今後も開催させていただきます。

今日もたくさん皆さんと話し合わなければいけない大きい議題が出て参りました。忌憚の無いところを皆で情報交換し合おうと言う会です。以上です。

委員長 有難うございます。ただ今のご説明についてご質問ございませんか。無い様でしたら、クラブハウス等色々な諸問題について連絡協議会で話し合わせ、運営を自立していくと言う上で連絡を密にされていくと非常に効果的だと思います。

若林委員 次回の連絡協議会の予定が立っていませんのでこの場でお伝えしておきます。生涯学習課からスポーツクラブ21ひょうご芦屋の連絡協議会へ依頼事項が2つ参りました。2つの委員会に委員を出して欲しいと言うものです。ひとつは「生涯学習基本構想素案作成委員会」と「放課後子供教室プラン運営委員会」です。生涯学習の委員会は私が出席させていただきますが、放課後の委員会へどなたか出席していただきたい。

野島委員 どなたも無ければ私が出席します。

若林委員 他に無ければご承認下さい。

委員長 それでは本日の予定しておりました議題は全て終わりました。後は事務局のほうへお返しします。皆さん議事進行の上でご協力していただきまして有難うございます。お礼申し上げます。

立花委員 確認しておきたい事があります。学校施設の利用の件ですが、コミスクは開放ゾーンを決めて教育委員会と覚書を交わして、そのゾーンをコミスクが責任を持って借りる事に成っていますね。コミスクでは無くスポーツクラブ21が単独で施設利用をする時はどの様にすれば良いのですか。今はコミスク・スポーツクラブ21とも同じ者が責任者と成っていて、そのままに成っていますが。

事務局 スポーツクラブ21とは協定を結んで無い、先ほどの放課後子供プランも加わりますので今後の課題として検討していきます。

國廣委員 考え方として、今スポーツクラブ21はコミスク傘下に入っているので他のグループと同じように、コミスクと教育委員会の施設利用の協定

の中でやるには問題ないと思います。

立花委員      今はそれでいいが、今後スポーツクラブ21が独立した時の先の事を  
言っています。

事務局      この場で議論する時間がありませんので今後の課題としていきます。  
委員長      では、この後は事務局よろしくお願いします。

事務局      閉会にあたりまして濱田副委員長から閉会のご挨拶をいただきます。  
副委員長      閉会の挨拶。

事務局      本日は有難うございました。これで「スポーツクラブ21芦屋市推進  
委員会」を終わります。